

【キャッチング・ザ・スティック】



横一列に右端から8人が、1人2本のスティックを持ち、“トントン”のリズムに合わせてスティックを突き、“パツ”と離して、素早く右へ横移動します。何回続けてキャッチできるかを楽しみます。チャレンジ・ザ・ゲームの種目の中で初期に開発された種目で、幅広い年齢層で楽しむことができ、長く愛好されています。

●人数 1チーム10人

●隊形

メンバーの内8人が1人2本のスティックを両手で持ち、横一列に並びます。スティックを持っていない2人は列の左端に並びます。

●用具

CG推進本部公認スティック16本

●カウント

キャッチに成功して移動するたびにカウントします。連続して成功した回数を記録します。

●ルール

- ・チームのリーダーが「せ〜の」の掛け声を掛け、「トン、トン」とスティックを2回床に打ちつけます（「せ〜の」などの開始の掛け声は最初の1回だけ）。
- ・打ちつけた後、2本のスティックを8人同時にパツと離し、素早く右へ移動し、右隣の人のスティック2本をキャッチします。この時点からカウントを開始します。
- ・右端の人は速やかに左端へ移動します。
- ・カウントは全員が右へ移動するたびに行います。
- ・1人でもスティックのどちらかを床に倒してしまうか、他のメンバーがスティックに触れ、支えた場合はその時点で終了となります。
- ・チャレンジは3回までとし、その中の最高記録をそのチームの記録とします。
- ・チャレンジごとのメンバーの並びかえは認められます。
- ・チャレンジ間の作戦タイム、休憩タイムは30秒以内とします。

●アウト

- ・「トン、トン」の時、1人でも床からスティックを浮かしていない人がいた時。
- ・次の人がキャッチしやすいようにスティックを押さえたまま手渡した時。
- ・「トン、トン、パツ」のテンポが遅すぎた時（最低1分間に96拍以上<10秒間に4回以上>の速さ）。